

## 産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 25 日

熊本県知事 殿

## 提出者

住所 熊本県上益城郡御船町大字小坂1518-1

氏名 日本道路株式会社熊本営業所  
所長 廣田 壮一(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 096-281-1233

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	令和4年度 九州自動車道（特定更新等） 熊本高速道路事務所管内舗装補修工事	
事業場の所在地	熊本県宇城市松橋町浦川内字野添1366-1	
計画期間	2025年4月1日 から	2025年7月31日 まで

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設工事業
②事業の規模	請負金 1,583,011,600円
③従業員数	10人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・道路建設工事 がれき類（アスファルト・コンクリート塊） →再生処理業者に委託して再生骨材として再資源化を図る

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

部門	担当部署/担当者	役割
管理部門	本社	産業廃棄物に関する運用について検討、各種事項の決定・承認
	支店	産業廃棄物に関する適正運用の確認及び指導
	営業所	産業廃棄物に関する適正運用の確認及び指導
運用部門	統括責任者	産業廃棄物処理計画の作成、委託契約の締結、 産業廃棄物処理状況の把握と改善策の検討、監督官庁への各種報告
	副統括責任者	統括責任者の補助 社員、協力会社に対する教育、啓発
	-	他職員
	協力会社	産業廃棄物管理票の交付及び管理
	作業員	産業廃棄物の適切な運搬・処分

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

## 【前年度（2024年度）実績】

① 現状	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンガラ	建設汚泥	廃プラ					
	排出量	9,053.82	t	161.00	t	92.62	t	0.48	t	
② 計画	産業廃棄物の種類									
	排出量		t		t		t		t	t

## (これまでに実施した取組)

碎石、土砂等の付着物を取り除く。  
分別を徹底し、混合物の廃棄を抑制。

## 【目標】

② 計画	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンガラ	建設汚泥	廃プラ					
	排出量	500.00	t	70.00	t	5.00	t	0.30	t	
② 計画	産業廃棄物の種類									
	排出量		t		t		t		t	t

## (今後実施する予定の計画)

碎石、土砂等の付着物を取り除く。  
分別を徹底し、混合物の廃棄を抑制。

## 産業廃棄物の分別に関する事項

## (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

① 現状	分別を徹底し、混合物の廃棄を抑制。

## (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

再生可能なものは、なおよく区分する。
--------------------

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（2024年度）実績】											
① 現状	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンガラ	建設汚泥	廃プラ						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	産業廃棄物の種類										
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t		t		t		t		t
	(これまでに実施した取組)										
	前年度実績なし										
【目標】											
② 計画	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンガラ	建設汚泥	廃プラ						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	産業廃棄物の種類										
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t		t		t		t		t
	(今後実施する予定の計画)										
	実施予定なし										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（2024年度）実績】											
① 現状	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンガラ	建設汚泥	廃プラ						
	全処理委託量	9,053.82	t	161.00	t	92.62	t	0.48	t		t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	46.09	t	0.48	t		t
	再生利用業者への処理委託量	9,053.82	t	161.00	t	0.00	t	0.00	t		t
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t
	産業廃棄物の種類										
	全処理委託量		t		t		t		t		t
	優良認定処理業者への処理委託量		t		t		t		t		t
	再生利用業者への処理委託量		t		t		t		t		t
	認定熱回収業者への処理委託料		t		t		t		t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t		t		t		t		t
	(これまでに実施した取組)										

碎石、土砂等の付着物を取り除く。  
分別を徹底し、混合物の廃棄を抑制。



## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	日本道路株式会社熊本営業所所長 廣田 壮一	提出者の住所	熊本県上益城郡御船町大字小坂1518-1
事業場の名称	令和4年度 九州自動車道（特定更新等）熊本高速道路事務所管内舗装修理工事	事業場の所在地	熊本県宇城市松橋町浦川内字野添1366-1
内容年度	平成 2025 年度		

(単位:トン)